

作成日：2023年 2月 13日

## 研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

### 当院における消化器癌化学療法中患者の血栓症発症に関する検討

#### 1. 研究の対象および研究対象期間

2010年1月から2022年12月までに当院において癌化学療法を実施された患者さん

#### 2. 研究目的・方法

癌化学療法中の血栓症は患者さんのQOL低下のみでなく、時として致命的となりえます。現在その発症予測因子や予防的治療の有効性は確立されていません。本研究は血栓症の予測因子の確立と予防的治療の可能性について検討を行います。

#### 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2025年12月31日までです。

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

昭和大学病院において消化器癌（食道癌、胃癌、大腸癌、膵癌、胆道癌、肝細胞癌）と診断され全身化学療法を施行した患者さんおよび、癌関連血栓症を発症した患者さんに関する情報（抗がん剤投与日、血栓症発症日、抗血栓療法、合併症有無、死亡日）、患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、家族歴、現病歴）、血液検査所見（白血球数、CRP値、肝胆道系酵素、凝固能検査、腫瘍マーカー）、画像検査所見（超音波、CT、MRI、内視鏡、X線透視）を調査項目とします。

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連

絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部内科学講座消化器内科学部門

氏名：西原成俊

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8553

研究責任者：西原成俊